所管部課	地域福祉部 障害福祉課		部長	伊野宮 崇	
件名	東大和市手話言語条例（案）の骨子について				
	区分	○	1 審議事項		2 報告事項
関係事項	条例規則				
	部課機関				
<p>1. 要 旨</p> <p>本条例は、手話が言語であるとの認識に基づき、手話の理解の促進及び普及に関する基本理念、市の責務並びに市民等の役割を明らかにし、施策の推進を図ることにより、手話を必要とする者の基本的人権の尊重を図り、もって地域共生社会の実現に寄与することを目的として制定するものであり、令和7年第1回定例会に上程する予定である。</p> <p>については、令和6年11月29日（金）に開催予定の東大和市議会議員全員協議会において、その骨子を説明したい。</p> <p>(1) 条例（案）の構成</p> <p>ア 前文</p> <p>イ 本則</p> <p>①目的、②定義、③基本理念、④市の責務、⑤市民の役割、⑥事業者の役割 ⑦施策の推進、⑧施策の推進における配慮等、⑨意見の聴取、⑩委任</p> <p>(2) 影響及び効果</p> <p>東大和市手話言語条例（案）について、市議会議員に理解を深めてもらうことができる。</p>					
<p>2. 経 過（現時点に至るまでの経過）</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年3月 第1回市議会定例会において手話言語条例に関する陳情を採択 令和6年2月～、関係団体（聴覚障害者協会、手話通訳者の会、手話サークル）との懇談会【令和6年2月、3月、7月、10月（2回）】計5回開催 					
<p>3. 留意事項（問題点等）今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 市議会議員全員協議会で説明（令和6年11月） パブリックコメントの実施（令和6年12月） 令和7年第1回東大和市議会定例会に提案（令和7年2月） 条例の施行（令和7年4月） 					
<p>4. 主管部処理案（検討結果等）</p> <p>庁議終了後、東大和市議会議員全員協議会への議題資料として提出したい。</p>					
<p>5. 審議結果</p>					

注：定例庁議の場合は、金曜日の正午までに提出。